海外派遣隊員の家政分野に関連する活動支援教材などの開発

日本女子大学

課題代表者名 佐々井 啓

1. 事業の目的・方法

家政分野の活動が生活の質の向上につながる指導を目指していくことが重要であると考え、多くの隊員が活用できる内容を盛り込む教材を作成する。また、主として女性の経済的自立を支援するための活動の可能性を考えて、生活や教育レベルに合わせて指導できる教材事例を取り上げていく。

これまでの隊員の活動報告を調べるとともに、海外調査を行って現地の状況を把握し、それらの分析を踏まえて、さまざまな地域での活動事例を収集する。

2. 今年度の活動・成果

(1) 活動

- ① 隊員の家政分野についてのさまざまな活動状況について、JICA と連絡を取って情報を収集する。
- ② 現地調査（グアテマラ共和国）を行い、生活状況を把握する。
- ③ 帰国隊員にアンケートおよびヒヤリング調査によって任地の生活状況の調査を行い、生活実態を把握するとともに、家政分野に関わる活動を調査して、隊員のニーズを明らかにする。
- ④ 生活状況調査表を分析し、およその生活状況を分類して活動への指針となるように工夫する。

(2) 成果

- ① グアテマラ共和国の調査により、さまざまな職種の隊員からヒヤリングを行うことができた。
- ② 現地情報を分析して、生活状況に合わせて指導できるような事例を盛り込んだ事例集を作成する。

目次 I 生活の質を高める

■衛生 ・手洗い ・石けんをつくろう

■住生活 ・開口部 ・かまど ・掃除

■食生活 ・栄養 ・調理 ・食品 ・各種料理

■衣生活 ・衣服のはたらき ・素材 ・製作

■環境 ・リサイクル

II よりよい生活のために

■食生活 ・ケーキ、ピッツア、ジャムをつくろう

■衣生活 ・編み物 ・小物の製作 ・ビーズを使って

- ③ 活動事例集には、現地での指導に役立つような事例を取り上げた参加型教材を盛り込み、それらの活用方法について十分な解説を行う予定である。

3. 最終成果物に向けた進捗状況

これまでの現地調査に加えて本年の現地調査を踏まえ、昨年度に製作した活動事例集をさらに充実させるために、内容の検討を行っている。

- ① 参加型教材事例を多く盛り込む。
- ② 現地の状況に合わせて活動が取捨選択できるような教材を計画し、作成中である。
- ③ 図を多く使用し、現地語に翻訳できる程度の解説を入れておく。
- ④ 活動事例集の英訳を行い、CD の作成に向けて準備中である。